

令和5年度尾張旭市一般会計補正予算（第2号）

討論要旨 秋田さとし議員

まず初めに、柴田市政になり初の本格的な予算となりました。

三郷駅周辺まちづくり事業は、市にとって大きな投資となります。定住人口の増加はもとより、三郷駅周辺を拠点として新たな交流や関係が生まれ、一層のにぎわいが生まれることが期待できます。

市制施行から約50年間、区画整理や下水道整備など都市基盤整備を着実に続けていたからこそ、今の暮らしやすい環境があります。それぞれが大きな投資で、先人が大きな決断をしてきました。長期的な視点に立ち、尾張旭市の将来を考えれば、三郷駅周辺まちづくり事業は必要な事業であり、市長の決断を支持します。

矢田川散歩道は、これまでに順調に整備が進められ、尾張旭市のストロングポイントでございます。自然や水辺に親しめる身近な場所として、年々利用者が増加しています。自転車による利用者も増加しているため、歩行者と自転車がともに安心して利用できる環境を引き続き整備していく必要があると考えます。

あとは、三郷のほうまで延伸していただくことも望みます。

また、物価高騰対策として、学校及び保育園の給食材料費高騰対策、民間保育園及び学童クラブ等の運営支援、住民税非課税世帯等に対する給付金、省エネ家電買換促進事業費補助金では、家庭におけるエネルギー費用の負担軽減及び省エネ家電の普及促進のため、省エネ性能の高いエアコンまたは電気冷蔵庫の買換え費用の一部を補助する、また、省エネ設備更新補助金では、市内事業者の経済的負担を軽減するため、市内事業者で使用する設備を省エネ設備へ更新する際の費用を補助するなど、市民に寄り添っている内容だと考え、高く評価できます。

よって、私は、第30号議案を賛成の立場として討論させていただきました。